



YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

「ロータリー：変化をもたらす」 Rotary: Making a Difference

2017-18年度 RI会長／イアン H.S.ライズリー RI.D2590ガバナー／湯川 孝則 横浜旭RC会長／滝澤 亮

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-37-3 NUTS1階／〒241-0821
TEL.045-465-6702／FAX.045-465-6712
http://yokohamaasahirc.cho88.com
Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp

例会場 横浜市旭区二俣川1-45-30工藤ビル
(榎岡田屋3階会議室)

例会日 毎週水曜日／12時30分～1時30分



旭区民まつりにて熊本みかん販売



熊本自転車支援



ガールスカウトとクリーン作戦

2017年9月6日 第2304回例会 VOL. 49 No. 9

- 司 会 SAA 五十嵐 正
- 開会点鐘 会長 滝澤 亮
- 斉 唱 君が代、奉仕の理想
- 出席報告

会員数	31名	本日の出席数	26名
本日の出席率	92.86%	修正出席率	96.30%

■本日の欠席者

齋藤、宋

■他クラブ出席者

五十嵐（横浜RC）、新川（地区）

■ゲスト

須藤 亘様（三井生命二俣川営業部）

沈 佳穎様（米山奨学生）

■9月誕生記念祝



増田嘉一郎会員 9.20

岡田 清七会員 9.9

■皆出席者表彰

二宮麻理子会員 4年



■会長報告

皆様いかがお過ごしでしたか。急に秋めいた季節に変わり、洋服だけでなく体温の調整にも気を使う季節になってしまいました。まだ残暑の時期もあると思われまますのでお身体ご自愛いただきますよう、お願い致します。

本日は、社会奉仕フォーラムです。北澤委員長よろしくお願い致します。

又、友好クラブの岩沼ロータリーから訃報が届いております。元会長の渡邊様の奥様がお亡くなりになられたとのことで、事務局から岩沼RCの事務局を通じてお花を贈り弔電を打ちました。

○地区関係

1) 2018-19年度ロータリー青少年交換学生募集のご案内が届いております。つてのある方は各学校に通知していただければ幸いです。

■幹事報告

Monthly Letterを見て、地区の活動を知って下さい。ロータリアンにとって大切な事だ

と思います。又 11/11 への地区大会の参加も
お願い致します。

■地区より ガバナー 湯川 孝則
日頃よりロータリー活動にご尽力頂き、厚
くお礼申し上げます。

さて本年度に入り、公式訪問や地区行事等
の折に地区内のロータリアンの方の訃報を耳
にする事があります。本年度は「ともに語ろ
うロータリー～友達になろう」を地区テーマ
に掲げ、地区内会員の皆さんと広く知り合い
親睦の話を広げたい、会員同士もそうあって
頂きたいと願っており、そうした取り組みの
中で仲間の訃報に接するのは大変遺憾なこ
とです。

そこで本来各クラブ会員の方が逝去された
際のご葬儀につきまして地区宛てにお知らせ
頂く事にはなっておりませんが、本年度につ
きましてはクラブ会長さんよりご要望があり
ましたら、ガバナー事務所宛てにお知らせい
ただければ生花や弔電を手配させて頂きま
すので、お申し出下さい。

季節の変わり目、皆さん、まずは健康に留
意され、お元気にお過ごし下さい。

■米山奨学委員会 後藤 英則
○地区米山奨学生・学友日帰り旅行の報告

9/3(日)米山記念奨学会委員長、二宮麻理子
さん、沈佳穎さん、カウンセラー後藤の3人
で日帰り旅行に参加して参りました。

横浜駅西口キャメロットジャパン前、7時
45分発、総勢200人がバス3台に分乗し、出発。

コースは横浜駅西口IC→大井ジャンクショ
ン→山手トンネル→関越花園インター→秩父
神社・秩父まつり会館→小松沢観光農園→帰
路→横浜到着

秩父夜祭り会館ではその大きさと豪華さに
感動。沈さんも驚いていました。なんとその
レプリカの製作費は一台一億円もするそう
です。秩父神社では沈さんがおみくじを引い
て小吉でした。やはり気になるのは恋愛でそ
うち良い人に巡り合うとの事、そのうちのく
じ占いに…で少しがっかりしていました。

昼食は秩父神社近くの観光農園でお餅付き。
殆どの奨学生や学友、その家族の皆さんは初
めての体験で、慣れない手つきで蒸したもち
米を杵でこね、適度につぶしてからつき始め
るのですが、これが面白い事に臼のふちを叩
いたり、へっぴり腰で杵を持ち上げてついた

りして、大笑いでした。つきあがったお餅は
丸めてあんころ餅や大根餅にして、つきたて
の餅を頬張っていました。沈さんはあんころ
餅が美味しいとおかわりしていました。その
後、バーベキュー大会でおなかはパンパン、
食後はシイタケ狩りをしました。原木に生え
たシイタケを一人200グラム約8個もぎ取
りました。次にブドウ狩り、食べ放題。さすが
にお餅を食べ、バーベキューして、ブドウ狩
りでは美味しい巨峰も一房食べるのが精一杯
でした。

帰路では、車内でビンゴ大会、我等旭 RC
の3人はそれぞれ上位に食い込み景品を頂き
ました。ビンゴ大会の後はカラオケで、沈さ
んはリクエストで石川さゆりの津軽海峡冬
景色やホイットニーヒューストンの I will
always love youなどを熱唱し拍手大喝采で
した。楽しい帰路の時間であつという間に横
浜駅西口に着き、18時前には解散となりました。

■米山奨学生沈さんより 沈 佳穎

私は上海から日本に戻りもう3週間経ちま
した。上海で風邪をひいてから全く治りませ
ん。いい風邪薬があれば教えて下さい。鼻声



がもう3週間も続いています。

■国際奉仕委員会 青木 邦弘

1) 青年海外協力協会の国内事業による掲題
事業で来日した研修員6名のプログラムとし
て、茶道体験をすることになり、旭ロータ
リークラブの国際奉仕委員会として協力する
事になりました。

日時 9月9日(土)10時30分～

場所 二宮会員宅

参加希望者がおりましたら、青木までご連
絡ください。

2) 交換留学生の塩さんが8月16日、羽田か
ら台湾に出発しました。多くの友人の見送り
がありましたが、地区からの見送りはありま

せんでした。毎月留学先から状況報告が来る予定になっております。

■ニコニコ BOX (会員敬称略)

滝澤 亮／北澤様、社会奉仕フォーラムよろしくお願ひ致します。

田川 富男／社会奉仕委員長北澤さん、社会奉仕フォーラム宜しくお願ひ致します。

増田嘉一郎／今年も夫婦で誕生祝いをいただきました。もう老夫婦の域です。なお9/8(金)川崎競馬での第5レースは教え子達が私の誕生日を祝って嘉一郎カップを開催してくれます。お時間のある方は観戦して下さい。

岡田 清七／誕生祝ひ有難うございます。ここまでできましたから、東京オリンピックまで元気でいたいですね！

大川 伸一／須藤様ようこそ！ぜひ我々のお仲間になっていただきたいです。

安藤 公一／①北澤さん、社会奉仕フォーラム宜しくおねがひします。②11/4(土)にラグビー日本代表が豪州代表と日産スタジアムでテストマッチを行います。2019年のラグビーワールドカップで決勝戦がおこなわれるスタジアムです。

内田 敏／北澤さん、本日の卓話よろしくお願ひ致します。

吉原 則光／天候不順の例会となりました。北澤さん、フォーラムよろしくお願ひします。楽しみです。

市川 慎二／①北澤さん、卓話宜しくお願ひ致します。②先日は後藤さんはじめ親睦委員の皆様、楽しい歓迎会をありがとうございました。

北澤 正浩／社会奉仕フォーラムで卓話させていただきます。よろしくお願ひ致します。

本山 雄三／北澤さん、社会奉仕フォーラムよろしくお願ひします。

目黒 恵一／①先週は皆様お忙しいなか、歓迎会を有難うございました。②9/18の落語演芸祭りのチケット5枚あります。無料で差し上げますので目黒までご連絡ください。

太田 勝典／三井生命須藤様、入会お待ちしております。

佐藤 利明／①須藤さん、入会お待ちしております。②社会奉仕フォーラム北澤リーダーよろしく。③米山奨学生沈さん、ようこそ。

佐藤 真吾／須藤さん、横浜旭RCへようこそ。入会おまちしております。②沈さんようこそ。

③北澤さん、社会奉仕フォーラムよろしくお願ひします。

二宮麻理子／皆出席お祝ひいただきありがとうございました。

後藤 英則／北澤さん、社会奉仕フォーラム宜しくお願ひします。②須藤様ようこそ。③沈さん、先日の米山奨学会の旅行、楽しかったですね。米山委員長二宮麻理子さん、ご苦労様でした。

■卓話 社会奉仕フォーラム

「超我の奉仕について」 北澤 正浩

今回、卓話をするにあたり、社会奉仕について調べたところ次の声明文を見つけました。
-1992年規定審議会は、社会奉仕に関する次の声明を採択した-

・社会奉仕に関する1992年の声明

「ロータリーの社会奉仕とは、ロータリアンひ



とりひとりの個人生活、事業生活、社会生活に奉仕の理想を適用することを奨励、育成することである。

この奉仕の理想の適用を実践する中で、各ロータリークラブはさまざまな社会奉仕活動を開発し、会員に奉仕の多大なる機会を与えてきた。

ロータリアンの指針として、また、社会奉仕活動に対するロータリーの方針を明確に表すために、その原則は次のようにまとめられる。

社会奉仕は、ロータリアンひとりひとりが“超我の奉仕”を実践する機会である。

地域に住む人々の生活の質を高め、公共のために奉仕することは、すべてのロータリアン個人にとっても、またロータリー・クラブにとっても献身に値することであり、社会的責務でもある」

この声明文の中にある“超我の奉仕”が社会奉仕を実践するにあたり、深く理解する必要があると思ひ今回調べてみました。

まず“超我の奉仕”とはどういう意味でしょうか？

原文は“Service Above Self”ですが“Service, Not Self”「利己と利他の奉仕」という言葉が原型としてあり、それが変化したものだそうです。その過程をお話しさせていただきます。

1911年第2回全米ロータリー連合会、ポーランド大会でアーサー・フレデリック・シェルドンがロータリーの奉仕理念として“*He profits most who serves best*”「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」（報酬をうけるために仕事をしているのではなく職業を通じて社会に奉仕したから報酬を受けている）を提言しました。



アーサー F. シェルドン (Arthur Frederick Sheldon 1868~1935)
初期ロータリーの指導的人物。アメリカ・ミシガン州ヴァーノン生まれで、1908年シカゴRC入会。



ベンジャミン・フランク・コリンズ (Benjamin Frank Collins 生没年不詳)

初期ロータリーの指導的人物。アメリカ・ミネアポリスRC会員。

その提言を聞いたベンジャミン・フランク・コリンズがシェルドンの言葉に呼応して“Service, Not Self”「利己と利他の奉仕」を提言しました。これが“超我の奉仕”という言葉の誕生とされています。

コリンズが提言した“Service, Not Self”は「利己と利他の奉仕」を意味していましたが無私の奉仕や自己滅却の奉仕と受取られ、自己否定につながるという反論が強く起こり、半年後に自己の存在を認めた上で、他人への奉仕を求めるという意味で

“Service Above Self”「超我の奉仕」（他人のことを思いやり、他人のために尽くす）と修正され、1921年、コリンズ氏の死後、正式に変更されました。

“Service, Not Self”の意味については諸説あります。コリンズのスピーチ原稿によると、「ロータリー・クラブの組織では、なすべきことはただ一つであり、それを正しく始めなければなりません。正しく始めるためには、ただ一つの方法しかありません。自らの利益が得られるかも知れないと思って、ロータリー

に入ってくる人たちは間違った部類の人たちです。それはロータリーではありません。ミネアポリス・クラブによって採用され、当初から定着している原則は“Service, Not Self”です」と記述があります。

変更された“Service Above Self”はシェルドンが提唱した“*He profits most who serves best*”と肩を並べるように使われるようになり奉仕の理想の標語として親しまれるようになります。

一方、シェルドンのモットーを排斥しようとする運動がイギリスを中心に起こりました。1929年の国際大会ではシェルドンが提言した“*He profits most who serves best*”を廃止する決議書が提出される事態になり1930年にシェルドンはシカゴ・クラブを退会します。（1935年に死去）

“*He profits most who serves best*”はその後、何度も廃止が提案されましたが現在も公式標語として使用されています。

○ロータリーの公式標語（ロータリー章典）
第1標語：超我の奉仕（Service Above Self）
第2標語：最もよく奉仕する者、
最も多く報いられる

（One Profits Most Who Serves Best）
（1989年規定審議会）

※2004年の規定審議会で

「They Profit Most Who Serve Best」に変更され、2010年の規定審議会で現在の「One Profits Most Who Serves Best」に修正された。

○公式標語の意味として

第1標語である「超我の奉仕」は人道主義的諸活動を行なう「社会奉仕」
第2標語の「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」は「職業奉仕」のよりどころまたは象徴的表現として使われています。

このことから「超我の奉仕」は社会奉仕を実践するにあたり、重要な標語であると感じました。これからは「超我の奉仕」の精神で社会奉仕委員長として奉仕活動に勤しんでまいります。

ありがとうございました。

■次週の卓話

9/20(水)イニシエーションスピーチ
目黒恵一会員、宋 謹衣会員
週報担当 青木 邦弘